# 二等辺三角形と合同の証明 二等辺三角形の角（12問）　版Cの答え

※ 等しい2辺にはさまれた角が頂角です。底角は (180° − 頂角) ÷ 2 で、2つの底角は等しくなります。

---

次の角の大きさを求めましょう。

(1) CA = CB の二等辺三角形 ABC で、
∠B = 70° のとき、∠C の大きさ
40°

(2) BA = BC の二等辺三角形 ABC で、
∠B = 104° のとき、∠C の大きさ
38°

(3) AB = AC の二等辺三角形 ABC で、
∠A = 100° のとき、∠B の大きさ
40°

(4) ED = EF の二等辺三角形 DEF で、
∠D = 29° のとき、∠E の大きさ
122°

(5) BA = BC の二等辺三角形 ABC で、∠A = 75°。
辺 AB を B の方へ延ばした直線上に
点 W をとるとき、∠CBW の大きさ
150°

(6) QP = QR の二等辺三角形 PQR で、
∠Q = 56° のとき、∠R の大きさ
62°

(7) BA = BC の二等辺三角形 ABC で、∠A = 79°。
辺 AB を B の方へ延ばした直線上に
点 W をとるとき、∠CBW の大きさ
158°

(8) ED = EF の二等辺三角形 DEF で、∠E = 150°。
辺 FD を D の方へ延ばした直線上に
点 W をとるとき、∠EDW の大きさ
165°

(9) AB = AC の二等辺三角形 ABC で、
∠A = 76° のとき、∠B の大きさ
52°

(10) RP = RQ の二等辺三角形 PQR で、∠P = 31°。
辺 PQ を Q の方へ延ばした直線上に
点 W をとるとき、∠RQW の大きさ
149°

(11) DE = DF の二等辺三角形 DEF で、∠D = 74°。
辺 FE を E の方へ延ばした直線上に
点 W をとるとき、∠DEW の大きさ
127°

(12) DE = DF の二等辺三角形 DEF で、
∠E = 67° のとき、∠D の大きさ
46°